

参加者募集のお知らせ

「ふくしまゼロカーボン宣言」事業は、事業所の皆様が、2050年までの脱炭素社会の実現に向けて、「ゼロカーボン」を目指し取り組むことを宣言し、自ら地球温暖化対策を実施する事業で、「福島議定書」事業をリニューアルした事業です。

知事メッセージ

地球温暖化対策は、私たち一人一人にとって避けることができない緊喫の課題であり、日々の暮らしや企業活動の中で、省資源・省エネルギーの徹底など温室効果ガスの排出削減を意識して、行動していくことが重要です。

県では、平成20年度から事業所の皆様の自主的な地球温暖化対策を推進するため、「福島議定書」事業を実施してまいりましたが、今年度から、この事業内容をリニューアルし、「ふくしまゼロカーボン宣言」事業として実施いたしてまいります。

本事業は、事業所の皆様が2050年までの脱炭素社会の実現を目指し、その取組を「宣言」し、自主的な省資源・省エネルギー活動に取り組んでいただく事業ですが、新たに「初級編」を創設し、初めて参加される事業所におかれましても取り組みやすい内容となりますので、ぜひ積極的な御参加をお願いいたします。

「福島県2050年カーボンニュートラル」を実現し、私たちのふるさと「福島県」が美しく豊かであり続けるよう、取組の輪を更に広げ、共に地球温暖化対策に取り組んでいきましょう。

令和4年4月 福島県知事 内堀雅雄



福島県の地球環境保全のキャラクター「エコたん」

福島議定書事業からの主な変更点

① 初級編、中級編を創設！

初級編は県が提示したメニューから選択するだけで参加でき、さらに結果報告書では電気・水道使用量等の報告は不要で負担なく参加できます。

中級編は「福島議定書」事業と同様に、二酸化炭素削減量等の目標を定めて取り組みます。

② 取組期間を1年間とし、前年度の結果と比較！

1年間かけて取り組んでいただきます。また、基準年度を前年度（令和3年度）とし、直近の二酸化炭素排出量と比較します。

中級編はチャレンジ期間（7～9月）を設け、取組実績をランキング形式で公表します。

③ 翌年の環境イベントで表彰式&取組事例発表を実施！

本事業の表彰は令和5年度の環境イベントで大々的に実施し、取組内容を発表する機会を設けます。

応募・問い合わせ先

福島県庁 環境共生課

電話 024-521-7813 FAX 024-521-7927

E-mail zerocarbonsengen_jigyosho@pref.fukushima.lg.jp

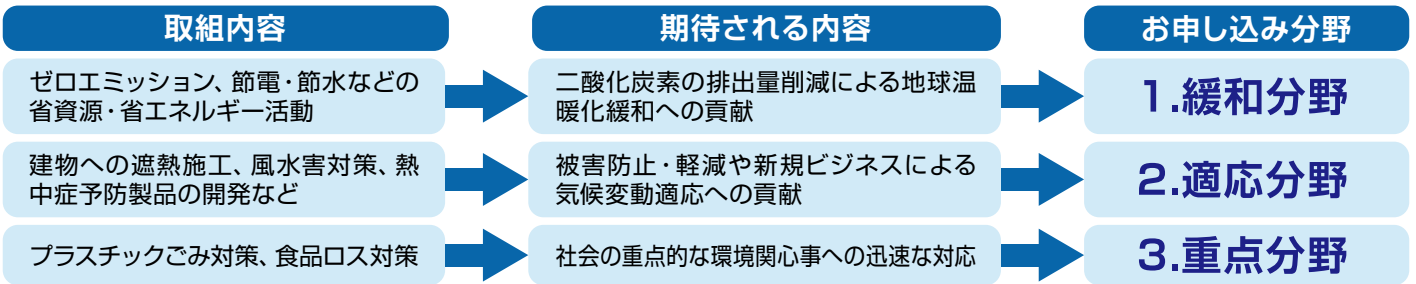
または、最寄りの地方振興局へ 福島県HP [ふくしまゼロカーボン宣言](#) 検索

募集期間

10月31日（月）まで

対象 地球温暖化対策に取り組む意思があり下記の取組が実施できる県内事業所（業種・規模不問）

取組内容と申し込み分野（初級編、中級編共通。1つ以上を選択してください。）



※初級編は申込書に掲載されているメニューから取組を選択してください
 ※中級編は申込書に削減目標や今年度取り組む内容を記載してください

主な取組事例



地球温暖化を緩和するため、二酸化炭素の排出量削減につながる省資源・省エネルギーの取組及び関連する地域社会貢献活動

緩和分野	節電	●電気はこまめにスイッチ・オフ ●LEDへの転換	節水	●蛇口をこまめに閉める ●節水コマの使用
	使用燃料の削減	●電気自動車等の使用 ●エコドライブの実施	温暖化対策の取組意識向上のための工夫	●地球温暖化担当部署(者)の設置 ●セミナーへの参加
	職場交通マネジメント(クルマ通勤からの転換)	●徒歩・自転車通勤の奨励	ゼロエミッション(廃棄物ゼロ)	●ペーパーレス会議の導入
	二酸化炭素の排出量が少ない電力への切替	●再生可能エネルギーの導入 ●太陽光発電等の創エネルギーの導入	社会貢献活動	●地域での出前講座の実施 ●ごみ拾い運動の実施

気候変動に適応するため、風水害等の被害の防止・軽減とともに、適応をビジネス機会と捉えた企業活動及び関連する地域社会貢献活動

適応分野	暑さ対策	●夏場の朝方勤務の実施 ●グリーンカーテンの設置	風水害等の被害の防止・軽減	●構内排水路の清掃 ●災害時のマニュアルの策定
	適応をビジネス機会と捉えた企業活動	●熱中症予防対策 ●風水害対策	社会貢献活動	●温暖化適応の普及啓発 ●地域の防災活動への協力

社会的関心度の高い環境に関する事項である「プラスチックごみ対策」及び「食べ残しゼロの推進」に対応するため、企業で実施している取組及び関連する地域社会貢献活動

重点分野	対策例	●マイボトル・マイバッグの推進 ●食べ残しゼロの推進	社会貢献活動	●エコキャップ運動に参加 ●環境保全活動
-------------	------------	----------------------------	---------------	----------------------

参加のメリット

●メールマガジンを配信します！ **New!**

脱炭素セミナーの案内等お得な情報を定期的に配信します。

●アドバイザー無料派遣が利用できます！

省エネ・エコドライブについて専門家を派遣します。

●優秀な取組をPRできます！

環境イベント等様々な機会に優秀な取組について発表の機会を設けます。

●省エネ設備補助に応募できます！

中小企業の皆様が対象に省エネ設備の更新等を補助する県の事業に応募できます。

スケジュール

■参加申込 (令和4年4月1日～令和4年10月31日)

- 参加申込書(様式1)を提出してください。
参加申込いただいた事業所に、県が「宣言書」を発行します。
- 事業所の状況に合わせて、登録する部門を選択してください。

「宣言書」イメージ▶



部門	例	主な取組事項
オフィス・店舗等	●事務所 ●金融機関 ●スーパー ●卸売、小売業 ●サービス業 ●飲食店 ●医療機関、福祉施設 ●大学 等	クールビズ等の実施による電気使用量の削減
製造業等	●製造業 ●電力・ガス ●印刷業 等	省エネ機器の導入や製造ラインの点検による電気及び使用燃料の削減
運輸・設備業・その他	●運輸、交通 ●廃棄物処理業 ●設備点検業 ●建設業 等 ●その他、上の2つに属さないもの	エコドライブ等の推進による使用燃料の削減

※部門の分類は、日本標準産業分類による分類と同一ではありません。

■取組実施 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

二酸化炭素排出量の削減目標や取組内容を決め、取組を実施してください。
取組内容については、本パンフレットの取組事例を参考にしてください。
中級編に参加する事業所は、7月～9月をチャレンジ期間として、より強力に取組を実施してください。

■結果報告 (令和5年4月1日～令和5年5月31日)

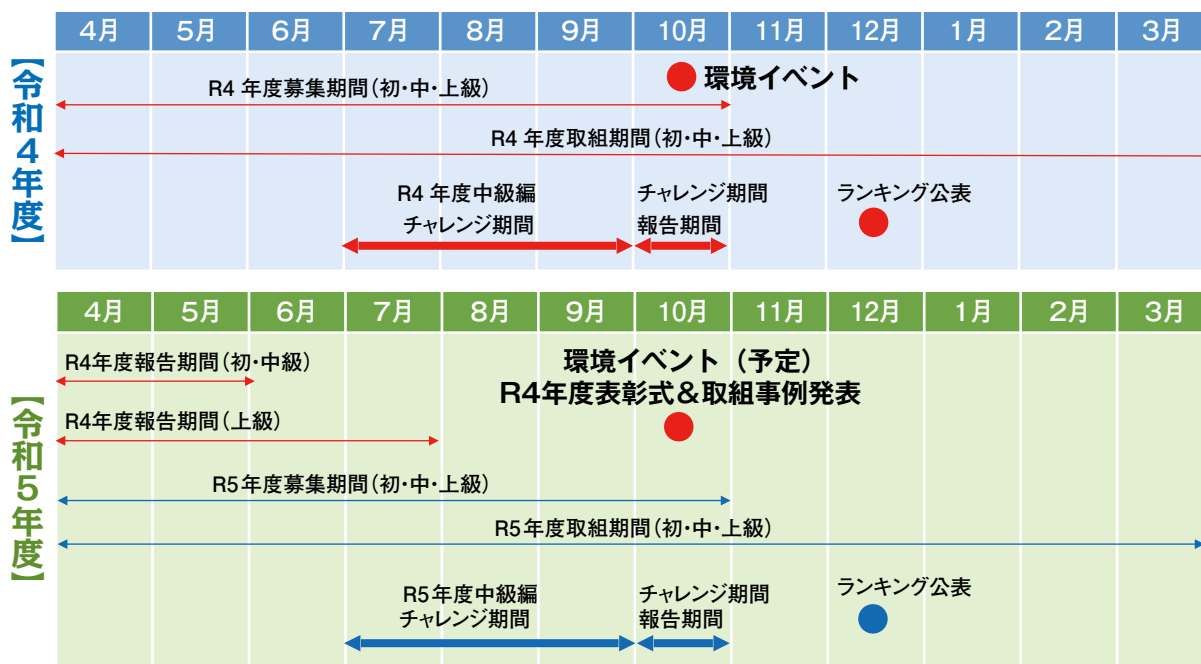
取組結果報告書(様式2)を提出してください。
中級編参加者は、令和4年10月31日までにチャレンジ期間の報告(様式2表面)を提出してください。
優秀な結果を残した事業所は県のHP等でランキング形式で公表し、ランキング上位者は審査時に評価の対象とします。
報告書を提出した事業所に、「認定証」を交付します。

■表彰式 (令和5年10月予定)

取組の優秀な事業所を表彰します。表彰式は令和5年開催予定の環境イベントで行います。

- 最優秀賞、優秀賞(部門毎の表彰)
- 団体部門賞(代表事業所が取りまとめて報告する場合に対象)
- 分野賞(取組分野毎の表彰)
- 奨励賞(部門・分野を問わずに選考)

■年間スケジュール



優良取組事例事業所

オフィス・店舗等部門 (従来編)

福島テレビ株式会社

令和3年度最優秀賞



◆CO2排出量削減に向けた取組

節電

- ・新社屋は照明すべてLED化(人感センサーあり)
 - ・小まめに電源を消す 不在時はPC電源をオフ
 - ・エアコン温度冬場は20℃
 - ・階段の利用の推進
 - ・屋上には太陽光パネル設置
- ⇒消費電力量は年間3分の2に削減!(旧社屋比)



節水

- ・トイレの水に雨水を使用
- ⇒年間 1,302トン

資源化の実施

- ・OA古紙の回収リサイクル
 - ・機密文書の溶解処理
- ⇒月々200kgの可燃ごみ削減を達成!



福島テレビは環境が可視化されるSDGメディア・コンテントに加盟しています



令和3年度 福島議定書取組内容

私たちは地球に優しいテレビ局でありたい



福島テレビ株式会社

Fukushima Television Broadcasting Co., Ltd., Since,1962



◆メディアとしての役割

世界規模で起こる気候変動により、私たちの暮らしは常に脅かされています。福島テレビは、度重なる災害の経験から「犠牲者ゼロ」につなげるために、防災報道を強化。2014年から弊社社員の気象予報士による独自の詳細な気象情報の提供、「県民の防災意識の変化に寄与すること」を狙いに、防災情報を有事の際だけではなく継続的に伝えています。

- ◆自社番組テレポートプラス内「防災大百科」で防災知識の普及
 - ◆気象コーナー「防災ラボ」は暮らしに密着した防災情報を発信
 - ◆自治体・企業と協定を結び 災害時の速やかな情報の共有
 - ・2020年12月ヤフージャパンと防災パートナー提携
 - ・2021年9月 阿武隈川流域17市町村と防災情報協定締結
- 災害時に地上波放送・ネット・SNSで危険情報・ライフライン・避難場所を告知

美しいふるさとを未来へ

◆社会貢献活動

- ・街なか/猪苗代湖の清掃
- ・プラゴミ削減呼びかけ
- ・マイボトルの持参推進
- ・エコバッグ・防災風呂敷の制作



製造業等部門 (従来編)

アルパインマンユファクチャリング株式会社

令和3年度最優秀賞



アルパインマンユファクチャリング株式会社

ALPSALPINE
Printing the Art of Electronics

アルパインマンユファクチャリング(株)はアルプスアルパイン(株)グループの一員として環境活動推進に取り組んでいます。



福島議定書取組内容

各節電取組み

★工室内照明のLED化★
蛍光灯からLED照明に変更。使用電力削減: ¥5000kWh(1ヶ月)

★電力モニターの設置⇒エリア毎使用状況の見える化★
休日待機電力

★休日待機電力の削減★
休日待機電力 ⇒平均 △30%

環境意識向上取組み

★環境朝礼★ 放送プログラム 6月・11月(全22テーマ)
アルプスアルパインの環境放送をアルパインマンユファクチャリングの全工場で放送。

01	環境の日	12	風力発電号
02	日本の数値	13	次世代エネルギーパーク
03	カーボンニュートラルとは	14	3R
04	カーボンニュートラルの実現に向けて	15	Reduce (リデュース)
05	なぜSDG達成までに	16	Reuse (リユース)
06	カーボンリサイクルを実現するの?	17	Recycle (リサイクル)
07	カーボンリサイクル	18	家電の買い替えについて
08	SDGsを環境の視点で考える	19	家電での省エネ、冷蔵庫
09	再生可能エネルギー	20	家電での省エネ、エアコン
10	太陽光発電	21	家電での省エネ、洗濯機
11	水力発電	22	宇宙地球号

★活動者へ意見募集★

★水害対策訓練実施★
★節水取組み★

廃棄物削減取組み

★廃棄物削減アイデア会議★
①燃料にて、再利用方法検討

★廃棄物削減アイデア大発表★
②一般社員からアイデア募集

★廃棄物削減アイデア会議⇒具体化★
廃棄物削減で企業のあった廃棄物利用のアクションを作成 ⇒ 500枚作成

★節水取組み★
★トイレのタンクにペットボトル設置★
タンク内にペットボトル設置
蓋として商業用紙を利用

「ふくしまゼロカーボン宣言」 事業 参加申込書

注意 取組内容は裏面に記載欄がありますので、
必ず裏面も記載してください。

1	提出日	月 日	本申込書を提出する月日を記載してください。
2	事業所名		「宣言書」の事業所名として記載します。 変更が生じた場合は旧事業所名も記載してください。
3	代表者	職名	代表者の職名・氏名を記載してください。
		氏名	「宣言書」の代表者名として記載します。
4	住所	〒 -	事業所の代表住所を記載してください。
5	担当者	部署	担当者の所属部署・職名・氏名を記載してください (県からの発送物は、担当者宛てに郵送いたします)。
		職名	
		ふりがな	
		氏名	
		〒 -	担当者の勤務する事業所の住所を記載してください。 上記代表住所と同じ場合は、「同上」と記載してください。
		住所	
		電話番号	県からの連絡については、可能な限りメールを使用 して行います。
FAX番号			
E-mailアドレス			
6	登録部門	オフィス・店舗等部門	登録する部門を選んで、 いずれか1つに「○」を記載してください。
		製造業等部門	
		運輸・設備業・その他部門	
7	公表の可否		事業所名について、県の各種広報媒体での広報を 希望しない場合は「×」を記載してください。
8	特典の希望	以下の特典について、希望がある場合は「○」をつけてください。 ※ 裏面を必ず記載してください。(記載がない場合、特典を受けることができません。)	
		省エネアドバイザーの派遣	
		<ul style="list-style-type: none"> ◆さらなる省エネ対策を希望する事業所の派遣依頼に無料で対応します。 ◆すぐに実施可能な運用改善を中心とした節電対策をアドバイスします。 ◆省エネ計画の立案に役立つアドバイスも行います。 <input type="checkbox"/> 派遣を希望します	※希望事業所が多数の場合には、要望に添えない場合があります。 希望事業所へは、派遣に関する資料を送付します。
		エコドライブ講習会への講師派遣	
<ul style="list-style-type: none"> ◆従業員にエコドライブを学ばせたい事業所に対し、講師を無料で派遣します。 ◆「エコドライブ10のすすめ」を中心に、環境と燃費にやさしい運転方法を学べ、事業所のガソリン使用を削減でき、安全運転にもつながります。 <input type="checkbox"/> 派遣を希望します		<p>※希望事業所が多数の場合には、要望に添えない場合があります。 希望事業所へは、派遣に関する資料を送付します。</p> 	
メールマガジンの配信の希望		<p>◆地球温暖化対策向けの各種セミナーやイベント等の案内を配信します。</p> <input type="checkbox"/> 配信を希望します	
		<p>～エコドライブ10のすすめとは～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ふんわりアクセル「eスタート」 2 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転 3 減速時は早めにアクセルを離そう 4 エアコンの使用は適切に 5 ムダなアイドリングはやめよう 6 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう 7 タイヤの空気圧から始める点検・整備 8 不要な荷物はおろそう 9 走行の妨げとなる駐車はやめよう 10 自分の燃費を把握しよう <p>裏面も忘れずに書いてね!</p> 	

※県のホームページには、参加申込書の電子データを掲載していますのでご活用ください。

「ふくしまゼロカーボン宣言」 取組内容記載ページ

初級編 申込欄

以下のメニューから1つ以上を選択し、**取り組む番号**に「○」を付けてください。

1	在席人数が少ない箇所での間引き点灯をする	緩和	2	退社時にPCのコンセントを抜く	緩和
3	水道使用量を定期的に社内でも共有し、節水の意識付けを行う	緩和	4	「みんなでエコチャレンジ」を従業員へ配布し、事業所分を取りまとめて提出する	緩和
5	近距離通勤者に対して、徒歩・自転車通勤を推奨する	緩和	6	「バス・鉄道利用促進day(毎月1日、11日、21日)」にマイカー利用を控える	緩和
7	ペーパーレス会議を実施する	緩和	8	コピー用紙の裏紙の再利用を徹底する	緩和
9	熱中症対策のために、グリーンカーテンを設置する	適応	10	熱中症警戒アラートを活用する	適応
11	経口補水液や塩分タブレットを配布する	適応	12	BCP(事業継続計画)を策定する	適応
13	水害に備え、事業所内の側溝の清掃を実施する	適応	14	事業所内にハザードマップを掲示する	適応
15	紙製のクリアファイルを使用する	重点	16	地域の清掃活動に参加する	重点
17	オリジナルエコバッグを作成する	重点	18	マイボトル・マイカップを推進する	重点
19	「福島県環境アプリ」のダウンロードを従業員に呼びかける	重点	20	食堂で提供する食事を出勤者数に応じて調整し、食品ロスを削減する	重点

メニュー以外の取組を実施する場合は、以下の欄に内容を記載してください

中級編 申込欄

いずれか1つ以上の取組分野を選択し、**取り組む番号**に「○」を付け、**目標及び取組内容**を記入してください。

1	緩和分野 (CO₂排出削減)	基準年度 令和 3 年度 削減目標 <input type="text"/> % 取組内容 <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/>	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和3年度に対する、令和4年度のCO₂排出削減目標量(%)を記載してください。 ● 目標を達成するために取り組む内容を記載してください
	2	適応分野 (気候変動適応策)	取組目標及び取組内容 <input style="width: 100%; height: 40px;" type="text"/>
3		重点分野 (プラスチックごみ対策・食品ロス対策)	取組目標及び取組内容 <input style="width: 100%; height: 40px;" type="text"/>

「みんなでエコチャレンジ」に参加しましょう! (初級編&中級編)

応募用紙を従業員の皆様に配布し、「みんなでエコチャレンジ」に参加して、家庭での取組も進めましょう。
 応募用紙は各事業所で取りまとめて提出することも可能です。
 「福島県環境アプリ」からも参加できます。
 参加された方には抽選でプレゼントを贈呈します。

希望枚数	枚
------	---



令和4年度「ふくしまゼロカーボン宣言」事業 取組結果報告書

事業所名					
担当者 (※)	部署		職名		氏名
	電話番号		FAX番号		
	E-mail				公表の可否

※事業所名以外は、参加申込の記載事項に変更のない場合、記載を省略いただいても構いません。

取組分野(取り組んだ分野に「○」をつけてください)					
	初級編		中級編 緩和分野		中級編 適応分野
					中級編 重点分野
取組事業所数(※)			取組期間(報告する期間に「○」をつけてください)		
事業所	複数の場合、事業所名一覧表(様式任意で、所在市町村名を記入したものを添付してください)		1	令和4年7月1日～令和4年9月30日	中級編参加者のみ記入してください
			2	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
再生可能エネルギー導入状況調査(該当する項目に「○」をつけてください)					
1	事業所内に再生可能エネルギーを導入している	1に該当する場合	発電した電気を事業所内で消費している(年間 kWh)		
2	事業所内に再生可能エネルギーを導入していない		発電した電気を事業所内で消費していない		

※複数の事業所が一体となって取り組んでいる場合は、団体部門の対象となりますので、代表事業所がとりまとめの上記入ください。

県のホームページには、取組結果報告書の電子データを掲載していますのでご活用ください。 [ふくしまゼロカーボン宣言](#) [検索](#)

1 初級編の取組結果

- (1) 取り組んだ感想を右欄に記載してください。(必須)
-
- (2) 取組の写真や、取組をまとめた社内報等がある場合は任意様式で提出してください。(任意)

1 中級編 緩和分野の取組結果

(1) CO₂排出削減量

基準年度	削減目標%		備考
令和 3 年	%	令和3年度に対するCO ₂ 排出削減率を記載してください。	令和3年度の使用量については、上記で選択した取組期間と同時期のものを記入してください。

ア 事業所における削減量	令和3年度		令和4年度		削減量					
	①CO ₂ 排出係数	②使用量	③CO ₂ 排出量 (①(R3)×②kg-CO ₂)	④使用量	⑤CO ₂ 排出量 (①(R4)×④kg-CO ₂)	使用削減量 (②-④)	CO ₂ 排出削減量 (③-⑤ kg-CO ₂)			
電気量★1 (kWh)	R3	0.52	0		0	0	0			
	R4	0.46								
新電力量★2 (kWh)	R3		0		0	0	0			
	R4									
水道 (m ³)	0.54		0		0	0	0			
ガソリン (ℓ)	2.3		0		0	0	0			
灯油 (ℓ)	2.5		0		0	0	0			
軽油 (ℓ)	2.6		0		0	0	0			
A重油 (ℓ)	2.7		0		0	0	0			
LPガス (m ³)	6.6		0		0	0	0			
都市ガス (m ³)	2.2		0		0	0	0			
その他			0		0	0	0			
合計	-	-	A	0	-	B	0	-	C	0

★1 東北電力のみを使用している場合は1行目のみ記入してください。

★2 環境省HPの「電気事業者別排出係数の調整後排出係数」記入してください。データがない場合は、参考値として「0.53」を記入してください。

※記載のない燃料を使用している場合には、「その他」欄に記入してください。

※令和3年度と取組年度の事業所数が異なる場合には、参考として令和3年度の事業所数を記入してください。

※製造業の事業所においては、原単位(生産量当たりの排出量)による報告でも可とします。

削減率 C/A×100		%
----------------	--	---

令和4年度「ふくしまゼロカーボン宣言」事業 取組結果報告書

※実施した項目を記載してください。
記入欄が不足する場合は、任意の様式に記入の上、添付してください。（資料添付可）

イ 職場交通マネジメント（車通勤からの転換）による削減量

取組人数		削減量(kg-CO ₂)
人		

一人あたりのCO₂排出削減量は下式のとおり。

$$\text{通勤距離 (km)} \times \text{車以外で通勤した日数} \div 10 \text{ (km/日)} \times 2.3 \text{ (kg/日)}$$

*ガソリンのCO₂排出係数：2.3 (kg/日)、
自動車の標準的な燃費：10 (km/日) とする

計算例

従業員	通勤距離 〔往復〕(km)	クルマ通勤をしなかった日数							削減量(kg - CO ₂)
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	
〇〇	15	4	6	12	9	2	0	33	15×33÷10×2.3=114kg

(2)CO₂排出量削減に向けた取組内容（今年度からの新規取組には、(新規)と記入してください。）

節電	
節水	
意識向上	
使用燃料削減	
職場交通マネジメント	
ゼロエミッション	
関連する社会貢献活動	
その他独自取組	

2 中級編 適応分野の取組結果

（今年度からの新規取組には、(新規)と記入してください。）

取組目標	
暑さ対策	
風水害等の被害対策	
適応をビジネス機会と捉えた企業活動	
その他独自取組	

3 中級編 重点分野の取組結果

（今年度からの新規取組には、(新規)と記入してください。）

取組目標	
プラスチック製品からの転換	
マイボトル・マイバッグの推進	
食品ロス削減の推進	
その他独自取組	

●「みんなでエコチャレンジ」の参加状況

応募用紙配布枚数	枚
取りまとめて提出した枚数	枚

運輸・設備業・その他部門 (従来編)

山木工業株式会社

令和3年度最優秀賞



山木工業株式会社

熱中症対策の実施 (施設分野: 気候変動対応策)

熱中症ゼロを目指す。(作業所)

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、「新しい生活様式」として、感染防止の3つの基本である1. 身体的距離の確保、2. マスクの着用、3. 手洗いや、「3密(密接、密集、密閉)」を避ける等の対策を取り入れた生活様式を実施することが求められています。「新しい生活様式」における熱中症対策として、①マスクの着用: 高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなり、屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合には、マスクをはずすようにしましょう。②エアコンの使用: 新型コロナウイルス対策のためには、冷房時でも窓開放や換気扇によって換気を行う必要があり、エアコンの温度設定を下げるなどの対策をしましょう。③涼しい場所への移動: 少しでも体調に異常を感じたら、屋外でも日陰や風通しの良い場所に移動する事が、熱中症予防に有効です。④白紙の履量センサー: 定時の体温測定が、熱中症予防にも有効です。また、体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養するようにしましょう。

※2021年度実績分野(気候変動対応策)【目標】熱中症ゼロを目指す。・・・熱中症発生はゼロでした。

・熱中症対策グッズ



・安全講習会(熱中症対策)

・作業現場の環境改善



Web会議の導入による環境負荷低減 (2021年2月~)

ペーパーレス化と不要な出張削減の削減効果

弊社におきましても、2021年2月よりWeb会議の本格導入を実施しております。弊社1階会議室及び2階会議室から小規模事業所にも大規模モニターを設置し、株式会社でありオリエントル石炭(東京)とインターネット回線で映像や音声、資料の共有などをオンライン上で行い、会議を実施しております。不要な出張がなくなった事による環境的メリットばかりではなく、出張に要した時間を重要業務の遂行・効率に充てる事が出来ます。

資料などをオンラインで共有することは「情報共有の簡便化」につながり、ある程度のペーパーレス化も実現し、説明時間も共有すれば、会議時間の短縮にもつながります。

さらに、SDが普及すれば、よりスムーズな会議が実施出来るでしょう。

コロナ禍の状況の中、Web会議を導入して仕事の効率化を図る事は、

もはや当然のことではなく、普遍的なものになりつつあります。



本社屋「LED蛍光灯」の入れ替 (2021年8月29日~)

1階、2階、3階を新しくしました。今後も、節電活動を継続して実施してまいります。



団体部門 (従来編)

大槻電設工業株式会社

令和3年度団体部門賞



大槻電設工業株式会社・大槻商事株式会社

令和3年度「福島議定書」事業 新たな取り組み

適応分野の取組

カーボンニュートラルの実現可能を目指し「脱炭素」へ向けた自社の新たな取り組みとして、「SDGsへの取組み」を作成し「地球温暖化防止のために私たちができること！」を考え、「強い意識改革」とコミット面とが原動力となり課題解決に向けて行動することで、新しい未来を切り開きます。

自社の強みを生かした取り組みでは「災害時でも電気を止めない」の普及活動を実施しています。「ポータブル電源(蓄電池)」と、さらにソーラーシステムを活用することで災害時においても安定した電気を供給できる簡易的な設備機器の普及推進活動を行っています。

その他、この設備を社内イベントのハロウィンにも応用し、省エネを意識した開催し、楽しむことができました。このイベントを来年以降も継続します。



「省エネ委員会」を通じて、防災教育重視したSDGsへの取り組みを始めました。近年の気候変動等により、これまで経験したことのないような激甚災害が頻繁に発生していることから、「防災」を自分たちの身近な問題としてとらえ、自然災害の正しい知識を知り、災害時の取組みを主とした教育訓練を継続しています。防災意識を高め、地域社会に貢献できるよう努めます。

今年度から自社の「SDGsへの取組み」に関するメッセージボードを作成し、職員玄関に設置しました。全社員へ周知することで、意識の向上を図っています。又、ホームページにも掲載しました。

重点分野の取組(新規)

新たな取り組みとして「子ども食堂」の運営支援にも協力を始めました。

引き続き、「レジ袋削減」を目標に全社員にエコバックの利用推進に努めています。

プラスチック資源循環戦略に基づいて、プラスチックゴミの削減と有効利用促進に努めています。



会社全体でメッセージボードを活用し、ゴミ減量に向けて、啓発活動と様々な対策を講じています。



「福島議定書」事業参加事業者の皆様

地球温暖化対策を推進していただきありがとうございます。

NEW: 新規参加 ★: 2~4回参加 ★★: 5~9回参加 ★★★: 10回以上参加

令和3年度従来編 オフィス・店舗等部門

★★★	富士ゼロックス福島株式会社	★★★	常磐火力産業株式会社	★	キャノンマーケティングジャパン株式会社 福島営業所
★★	株式会社福島マツダ	★★	東京電力ホールディングス株式会社 福島第二原子力発電所	★	有限会社スポーツショップワタナベ
★★	株式会社ペスコ 福島支社	★★★	日本郵便株式会社 東北支社	★	昭和技術設計株式会社
★★★	株式会社東邦銀行	★★	株式会社みらい会計	★	株式会社プラスワン・福島
★★	株式会社ダイエー	★★★	公立大学法人 会津大学	★	株式会社武田工務店
★★	公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂香久山病院	★★★	国立大学法人 福島大学	★	株式会社藤建技術設計センター
★★★	株式会社二嘉組	★★★	株式会社リオン・ドールコーポレーション	★	おとぎの宿 米屋
★★★	福島県土地改良事業団体連合会	★★★	東北クリーン運輸株式会社	New	株式会社ヨシケイ福島
★★★	福島トヨペット株式会社	★★★	ゼビオ株式会社	New	株式会社リンクサプライ
★★★	株式会社東コンサルタント	★★★	株式会社有明	New	古川歯科医院
★★★	株式会社東日路政コンサルタント <small>奨励賞</small>	★	福島さくら農業協同組合	New	ESL英数教室
★★★	郡山女子大学 <small>分野賞</small>	★★★	常磐共同火力株式会社 勿来発電所	New	プリンス理容室
★★★	郡山女子大学短期大学部 <small>分野賞</small>	★★★	陸奥テックコンサルタント株式会社	New	社会福祉法人西会津町授産場
★★★	公益社団法人福島県トラック協会	★★★	ヘアルーム友	New	富久山町商工会
★★	北日本電線株式会社 福島支社	★	ベスト学院株式会社	New	花月ハイランドホテル
★★	株式会社相双環境整備センター	★	福島県電機商工組合	New	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 福島支社 <small>分野賞</small>
★★	株式会社地質基礎	★	アティ郡山	New	株式会社ライフロール
★★★	株式会社インフォメーション・ネットワーク福島	★	有限会社郡山みづほライスセンター	New	ホテル天竜閣
★★	株式会社凜	★	福交整備株式会社	New	有限会社小林建業
★★	株式会社トーカン	★	株式会社共栄ブレーン	New	深谷建設株式会社
★★	株式会社JERA 広野火力発電所	★	東北緑化環境保全株式会社 原町支社	New	医療法人信清会 本町鈴木クリニック
★★★	株式会社福島民報社	★★★	桑折町役場	New	社会医療法人一陽会 一陽会病院
★★	社会医療法人福島厚生会 福島第一病院	★	東北電力株式会社 原町火力発電所	New	遠藤商店
★★	社会医療法人福島厚生会 介護付有料老人ホーム シャローム	★	金山町商工会	New	有限会社丑坂屋
★★★	会津大学短期大学部	★	有限会社佐藤商会	New	株式会社大和田測量設計
★★★	いわき信用組合	★	生活協同組合コープあいづ <small>優秀賞</small>	New	日栄地質測量設計株式会社
★★	株式会社ユアテック 福島支社	★	生活協同組合パルシステム福島	New	有限会社玉藻
★★★	キョウワプロテック株式会社	★	宮本自動車工業株式会社	New	福島テレビ株式会社 <small>最優秀賞</small>
★★★	株式会社ラジオ福島	★	社会福祉法人南会津会特別養護老人ホーム 只見ホーム	New	キャノンシステムアンドサポート株式会社 福島営業部
★★★	みやぎ生活協同組合 (コープふくしま)	★	ボックス情報システム株式会社	New	株式会社リンパイ
★★★	会津信用金庫	★	下郷町森林組合	New	公益財団法人福島県観光物産交流協会
★★★	郡山信用金庫	★	サッポロビール株式会社 東北本部南東北支社	New	福島県商工会連合会
★★★	白河信用金庫	★	株式会社竹内商店	New	株式会社ヨークベニマル
★★★	須賀川信用金庫	★	有限会社榎並商会	New	株式会社いちい
★★★	ひまわり信用金庫 <small>奨励賞</small>	★	下郷町商工会	New	有限会社サングリーン
★★★	あぶくま信用金庫	★	株式会社本宮会計センター	New	一般社団法人福島県銀行協会
★★★	二本松信用金庫	★	つみきの家 福島・佐倉下	New	株式会社道の駅ひらた
★★★	福島信用金庫	★	有限会社サイトーオート	New	有限会社タムラ部品商会
★★	福島商工会議所	★	株式会社テレサ	New	独立行政法人都市再生機構 福島震災復興支援本部
★★★	二本松商工会議所	★	株式会社どりーむオン	New	株式会社ミツワ
★★★	株式会社テレビユー福島	★	有限会社インテック	New	福島県生活協同組合連合会
★★	株式会社ブレイン	★	サイトウ洋食店	New	株式会社福島中央テレビ <small>分野賞</small>
★★★	相馬共同火力発電株式会社	★	国土防災技術株式会社 福島支店	New	一般財団法人日本環境衛生センター 福島支所
★★★	一般財団法人温知会 会津中央病院	★	山本商事株式会社	New	オリックス株式会社 郡山支店
★★★	株式会社大東銀行	★	山北調査設計株式会社		
★★★	福島県農業協同組合中央会				
★★★	株式会社ダイユーエイト				

令和3年度従来編 製造業等部門

★★★★	藤寿産業株式会社	★	株式会社グリーン発電会津	New	有限会社服部製作所
★★	会津パッケージ株式会社	★	株式会社第一印刷	New	野地株式会社
★★★★	株式会社シーズ 分野賞	★	内池醸造株式会社	New	合同会社ばんだいファーム
★★	株式会社山川印刷所	★	北光金属株式会社	New	目黒プレス工業株式会社
★★★★	大同信号株式会社 浅川事業所	★	福島タカラ電気工業株式会社 松川工場	New	株式会社佐川林業
★★★★	大同電器株式会社	★	東レフィルム加工株式会社 福島工場 奨励賞	New	株式会社サンポリ
★★★★	アルパインマニュファクチャリング株式会社 最優秀賞	★	株式会社モリヨシ技研	New	株式会社矢澤鋳工所 二本松工場
★★	三宝製菓株式会社福島工場	★	いわきプレカット協同組合	New	株式会社コム口
★★	新日本電工株式会社 郡山工場	★	有限会社新誠電機	New	株式会社TANIGAWA 福島工場
★	協同組合いわき材加工センター	★	日栄工業株式会社	New	株式会社尾形製作所
★★	京セラ株式会社 福島郡山工場	★	株式会社赤井製材所	New	NOKメタル株式会社
★★★★	株式会社スズキ製作所 塙工場	★	東亜通商株式会社	New	TSK株式会社
★★	共栄印刷株式会社	★	協同組合いわき材加工センター	New	株式会社勿来製作所 優秀賞
★★★★	秋元工業株式会社	★	株式会社クラロン	New	二本松NOK株式会社
★★	株式会社ホクシン	★	有限会社ラプリール丸高	New	TSK株式会社 福島工場
★★★★	大同化工株式会社	★	有限会社片野製麺所	New	有限会社石山精機
★★★★	株式会社日ピス 福島製造所	New	富士工業株式会社 白河事業所	New	福島キャノン株式会社
★★	石橋工業株式会社	New	松阪興産株式会社 福島工場	New	有限会社ケープラス工業
★	株式会社いわき印刷企画センター	New	日本精機株式会社	New	株式会社五十嵐製麺

令和3年度従来編 運輸・設備業・その他部門

★★★★	山木工業株式会社 最優秀賞	★★★★	株式会社クリーン商会	★	株式会社海老屋運送
★★	東北発電工業株式会社 新地支社	★★★★	ウッドペッカー一有限会社	★	株式会社 帝北ロジスティクス倉庫事業部
★★★★	茨城クリーン有限会社	★★	佐藤工業株式会社 優秀賞	★★★★	株式会社小野中村 奨励賞
★★★★	磐城通運株式会社 本社	★★★★	須賀川瓦斯株式会社 LPG供給センター	★	村岡産婦人科医院 (医療法人 栄真会)
★★★★	磐城通運株式会社 平支店	★★★★	株式会社ニノテック	★	有限会社ボデーショップサトウ
★★★★	磐城通運株式会社 小名浜支店	★★	株式会社福産建設	★	株式会社 四輪販売福島
★★★★	磐城通運株式会社 湯本支店	★★	東北ポートサービス株式会社 新地営業所	★	しなのきホーム新横
★★★★	磐城通運株式会社 植田支店	★★★★	須賀川瓦斯株式会社 本社	★	株式会社 SENYO
★★★★	磐城通運株式会社 小名浜支店 小名浜製錬営業所	★★★★	泉電設株式会社	★	株式会社吉田設備
★★★★	磐城通運株式会社 植田支店 火力営業所	★★	福島交通株式会社	★	ダイセイ工業株式会社
★★	大槻電設工業株式会社 団体部門賞	★★	県北清掃環境サービス協業組合	★	三友電設株式会社
★★	大槻商事株式会社	★★★★	株式会社福島総合エンジニア	New	株式会社大丸工務店
★★	會津通運株式会社	★★★★	一般社団法人 福島市公設地方卸売市場協会	New	有限会社ボデーショップ早川
★★★★	株式会社渡辺組	★★	渡富建設株式会社	New	有限会社ワタケン
★★★★	安積運輸株式会社	★	フタバコンサルタント株式会社	New	矢祭建設株式会社
★★	株式会社北福島タクシー	★★★★	合資会社 共立社	New	有限会社 本陣 サテライトあだたら
★★★★	福島貸切辰巳屋自動車株式会社	★★	大槻電気通信株式会社	New	アテラ株式会社
★★	株式会社堀川環境セキュリティー	★★★★	ひめゆり総業株式会社	New	磐栄運送株式会社
★★	寿建設株式会社	★★★★	株式会社 柳田産業	New	磐栄通商株式会社
★★★★	株式会社ホームドクター	★	蓬萊東内科	New	渡辺エコサービス株式会社
★★★★	水ケアシステム有限会社	★★	株式会社ケーイーティ	New	有限会社スカイオート
★★★★	山川産業有限会社	★★	福興産業株式会社	New	東北工業建設株式会社
★★	株式会社タイセークリーン	★★	郡山運送株式会社	New	江川建設工業株式会社
★★★★	東邦興産株式会社	★	株式会社マルト商事		

令和2年度上級編

※上級編は、取組期間が一年間であるため令和2年度の参加事業者を掲載しています。

★★★★	北芝電機株式会社	★★★★	住友ゴム工業株式会社 白河工場
★★	AGC エレクトロニクス株式会社 本社工場	★★★★	富士通アイソテック株式会社
★★★★	公益財団法人 湯浅報恩会 寿泉堂総合病院	★★★★	アルプスアルパイン株式会社 いわき事業所
★★★★	ユニ・チャームプロダクツ株式会社 Global 生産本部 福島工場	★★	福島ゴム株式会社
★★	マレリ福島株式会社	★★★★	フォルシアクラリオン・エレクトロニクス株式会社 東北事業所
★★★★	株式会社クレハ いわき事業所 最優秀賞	★	北都オーディオ株式会社
★★	日立 Astemo ハイキャスト株式会社 福島工場 入賞	★	NECプラットフォームズ株式会社 福島事業所 優秀賞

令和3年度「福島議定書」事業 実績報告

令和3年度は、従来編・上級編合わせて1,814事業所の皆様に参加いただき、優秀な取組を行った19事業所を表彰しました。※表彰式は新型コロナウイルス感染症の影響により中止としました。

● 受賞団体一覧 ●

令和3年度従来編	部門	事業所名
最優秀賞	オフィス・店舗等	福島テレビ株式会社
	製造業等	アルパインマニュファクチャリング株式会社
	運輸・設備業・その他	山木工業株式会社
優秀賞	オフィス・店舗等	生活協同組合 コープあいづ
	製造業等	株式会社勿来製作所
	運輸・設備業・その他	佐藤工業株式会社
団体部門賞		大槻電設工業株式会社
分野賞	緩和	大槻商事株式会社
		郡山女子大学 郡山女子大学短期大学部
		株式会社シーズ
	適応	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 福島支社
		株式会社福島中央テレビ
	重点	株式会社東日路政コンサルタント
奨励賞	ひまわり信用金庫	
	東レフィルム加工株式会社 福島工場	
	株式会社小野中村	
令和2年度上級編	事業所名	※上級編は取組期間が1年間であるため、取組年度の翌年に表彰を実施
最優秀賞	株式会社クレハ いわき事業所	
優秀賞	NECプラットフォームズ株式会社 福島事業所	
入賞	日立Astemoハイキャスト株式会社 福島工場	

福島県電気自動車導入推進事業 New!

- ◆ 県では、運輸部門の二酸化炭素排出量の削減を図るため、県内の中小企業等及び個人の皆様を対象に電気自動車（以下、「EV」という。）の購入に係る費用の一部を助成します。
- ◆ 「EVを新車で購入（充電器と同時購入）」すること、「EVの普及啓発に積極的に協力する」こと等が補助を受ける要件となります。

EV導入のメリット

- ・夜間充電を活用することで、ガソリン車より月8千円程度お得！
- ・災害時等の非常用電源として活用が可能！（3日程度の生活が可能）
- ・排ガスを排出せず、環境にやさしい！

- ◆ 補助額及び補助件数
 - ・補助額：定額（上限20万円）
 - ・補助件数：100件程度

申込期限

2月28日（火）

詳しくは、下記にお問い合わせください

事務局

一般社団法人 福島県再生可能エネルギー推進センター

電話

024-526-0070

地域まるごと省エネ推進事業（事業者向け省エネ対策推進事業）

- ◆ 県では、地域ぐるみでの省エネを推進するため、県内の中小企業の皆様を対象に、省エネ設備の更新等に係る費用の一部等を助成します。
- ◆ 補助対象設備は、LED照明などであり、省エネアドバイザーの診断を受けることを要件としています。

◆ 補助対象設備

- ・高効率照明（LED照明）
- ・空調設備
- ・電気冷蔵庫・電気冷凍庫
- ・BEMS（ビルエネルギー管理システム）

◆ 補助率

- 1/3以内
- ◆ 補助額（上限額）
80万（BEMS併設は100万円）
- ※補助率・補助額は一定の要件での優遇制度あり

詳しくは、下記にお問い合わせください

事務局

一般財団法人 ふくしま建築住宅センター

電話

024-573-0118

申込期限

7月29日（金）

リサイクル適性 A

この印刷物は、印刷用の紙リサイクルできます。